

ふちゅう

町議会だより

第180号

令和8年2月
広島県府中町議会



寒風について、一歩でも前へ! (写真の紹介 p.14)

- Topic 01 | 12月定例会、11月臨時会p. 2~p. 3
- Topic 02 | 17人が町政を問う 一般質問p. 4~p.12
- Topic 03 | 常任委員会レポート、全員協議会報告p.13

本会議のライブ中継・録画映像
YouTubeで配信しています。



府中町議会【公式】

検索



※視聴環境により、通信料がかかる場合があります。



議案の審議結果

賛否が分かれた議案は、各議員の賛否を○、×で記載しています。※議長は採決に加わりません。欠：欠席

◆賛否の分かれた議案

議案名	力山	橋井	安部	森本	松本	梶川	木田	三宅	川上	西山	坂田	山口	齋藤	宮本	田中	二見	狩野	金澤	結果
府中町放課後児童クラブ条例の制定について	議長	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	×	×	○	○	可決

◆全会一致で可決した議案

議案名	議案名
令和7年度府中町一般会計補正予算(第5号)	府中町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について
令和7年度府中町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	府中町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
令和7年度府中町介護保険特別会計補正予算(第2号)	府中町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について
令和7年度府中町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	府中町下水道条例の一部改正について
令和7年度府中町下水道事業会計補正予算(第2号)	府中町火災予防条例の一部改正について
府中町印鑑条例の一部改正について	府中町と広島県との間における行政不服審査会事務の事務委託に関する規約の変更の協議について
府中町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	町道路線の認定について
府中町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	固定資産評価審査委員会委員選任の同意について
府中町職員の給与に関する条例及び府中町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	損害賠償の額を定めることについて

11月臨時会
揚倉山公園、再整備
 令和7年11月7日に臨時会を開催し、町長提出議案3件を審議し、原案どおり可決しました。

揚倉山公園の再整備予算化
 民間事業者による整備・管理運営委託料
 ・整備後の施設購入費 18億1373万円
 ・管理運営委託料 4億8404万円
 ※令和9年度末完成予定。
都市公園条例を改正
 ・都市公園に指定管理者制度を導入。
 ・揚倉山健康運動公園の使用料を見直し。
 (令和10年4月1日～)
 ※1時間当たりの使用料
 多目的広場 3000円
 テニスコート 680円

◆賛否の分かれた議案

議案名	力山	橋井	安部	森本	松本	梶川	木田	三宅	川上	西山	坂田	山口	齋藤	宮本	田中	二見	狩野	金澤	結果
令和7年度府中町一般会計補正予算(第4号)	議長	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
府中町都市公園条例の一部改正について	議長	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

◆全会一致で可決した議案

議案名	結果
工事請負契約の締結について(くすのきプラザ空調設備改修工事)	可決

12月議会定例会

令和7年12月12日～16日



令和7年第5回定例会では、町長提出議案19件を審議し、原案どおり可決しました。主な内容を紹介します。

01

府中町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

可決

いづれも誰でも通園制度開始へ準備

令和8年4月から全国で実施される「いづれも誰でも通園制度」の開始にあたり、設備や運営の基準を定める条例を制定するもの。

【主な内容】
 事業実施にあたり一般型と余裕活用型の2つの事業区分を設ける。
 ・一般型
 保育所等の利用定員とは別に定員を設けて実施する方式
 ・余裕活用型
 保育所等の利用定員に余裕がある場合にその範囲内で実施する方式

いづれも誰でも通園制度

6カ月～3歳未満の保育所等に通っていない子どもが、保護者の就労状況を問わず、月一定時間の利用可能な枠内で時間単位等で通園できる制度。

02

府中町職員の給与に関する条例及び府中町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

可決

職員等の一時金、月例給を引き上げ

令和7年8月の人事院勧告に準じて、職員等の一時金、月例給の引き上げを行うため条例を改正するもの。

【改正内容】
 ・一時金 +0.05月分
 ・月例給 +平均3.3%

03

府中町放課後児童クラブ条例の制定について

可決

放課後児童クラブ、6月から有料化

保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生を対象に開設する「放課後児童クラブ」利用料有料化のため、条例を制定するもの。

【主な内容】
 ・負担金(児童一人当たり) 月額3000円(8月は4000円)
 ※経済的事情などの理由による減免規定あり。
 ・施行日 令和8年6月1日

【議案に対する討論】
反対 二見議員
 物価高対策が必要な時に保護者の負担増となる条例制定に反対。一度有料化してしまうと、運営費の2分の1を利用者負担とする国の目安に向けて際限なく増えていく道を開くこととなる。慎重に判断すべき。

賛成 狩野議員
 利用者の増加で町の財政負担が重くなっており、適切なサービス提供のためにはやむを得ないと考える。負担額も国の示す目安の半額以下で、多子世帯に対する減免など配慮もされている。将来を考えて賛成する。
 田中議員
反対 せっかくの無料を今やめるべきではない。町民の期待が子育て支援にある中、政策として町の負担を上乘せしてサービスを提供するとは問題ないと考える。町民の理解が十分得られるよう、もう少し検討すべきではないか。

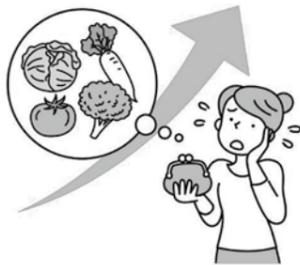


問 国一律の給付事業に加えて、町独自事業として、令和4～6年度に、高齢者施設・障害者施設・保育施設に対する電気料金や食料費の高騰に伴う給付事業、小中学校児童生徒の給食費に対する充当を毎年度実施しました。また、運送事業者や中小企業に対する支援、省エネ家電の買い替えに対する補助、町民生活支援クーポンの配布もしました。いずれの事業も、世相や町の状況

答 事業検討に着手して

国の示す推奨事業メニュー、近隣自治体の取り組みなどを踏まえ判断しています。

物価高騰 重点支援 地方創生 臨時交付金



生活に寄り添った効果的な支援を

いますが、現段階で町への分配額など全体概要が示されておらず、具体的な立案はこれからです。

臨時的な事業であることから、機運を逃さず、できる限り交付金の効果が実感できる事業を考えていきます。

問 政府は「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の拡充を閣議決定しました。町がこれまでに交付金を活用して実施した支援の実績とそのメニューを選択した理由は。



答

効果が実感できる事業を

問

物価高騰交付金への対応は



▲動画はこちら

町政のここが聞きたい

一般 質問

町行政全般に対し、17人の議員が18件の一般質問を提出し、町執行部の所信をただしました。

※一般質問とは？：定例会の本会議で、議員が町長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、報告や説明を求めることをいいます。

一般質問通告一覧

- | | |
|---|--|
| P4 梶川 三樹夫 議員
職員が安心して働ける職場環境づくりについて | P8 橋井 肇 議員
ごみの適正分別、排出に向けた取り組みについて |
| P5 松本 真明 議員
府中町における重点支援地方交付金の方向性について
齋藤 昇 議員
スポーツに親しむ環境づくりについて | P9 狩野 雄二 議員
健康マイレージ制度について
木田 圭司 議員
町内会支援の今後の展望について |
| P6 森本 将文 議員
放課後児童クラブの利用者意見について
宮本 彰 議員
民間業務委託やコンサルタント業務委託について | P10 三宅 健治 議員
マイナ保険証への移行について
坂田 栄一 議員
町内道路の道路交通安全対策について |
| P7 川上 翔一郎 議員
学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業・舞台芸術等総合支援事業について
田中 伸武 議員
外国人児童生徒の学校教育 | P11 西山 優 議員
住宅改修の支援について
二見 伸吾 議員
消防庁舎の建て替えについて |
| P8 安部 智恵美 議員
放課後児童クラブの運営について | P12 山口 晃司 議員
向洋駅周辺のこれからの事業見通しについて
金澤 映理子 議員
町内公園の役割について |

答 町では、令和3年度から5年間を計画期間とする、「府中町スポーツ推進計画」を策定し、スポーツを「する」「みる」「かかせる」ことで、スポーツを身近に楽しみ、心身の健康と豊かさの実現を目指して取り組んでいます。高齢者については、スポーツ習慣作りとして、高齢者いきいき活動ポイント事業を活用し、スポーツによる活力が生まれるよう進め



スポーツで心身ともに健康に

問 町内では、ゴルフ・卓球など、さまざまな団体がスポーツ活動に取り組んでいますが、各種団体への支援は。

答 町内に居住、在勤、在学している人が半数以上いるなど、一定の要件を満たした団体に体育施設の定期使用を認め、活動を支援しています。令和8年度からの第2次府中町スポーツ推進計画を策定中ですが、引き続き、誰もがスポーツに親しむ環境づくりに取り組めます。



答

計画に沿って進めている

問

スポーツ推進の取り組みは



▲動画はこちら

問 改正育児・介護休業法が4月から段階的に施行されました。町でも、育児休業や介護休業など、職員のワークライフバランスを支える制度が整備されていると思います。過去3年間における育児・介護休業の取得実績は。

答 育児休業は、令和4年度9名、令和5年度と令和6年度がそれぞれ12名取得しています。介護休業については、年5日まで取得できる「短期介護休暇」を令和4年度1名、令和5年度5名、令和6年度3名が取得しています。

問 取得を希望しながら断念したケースは。

答 希望どおりに承認しており、取得を断念した事例はありません。今後も職員が安心して制度を利用できる職場環境と、取得を促進する雰囲気づくりに努めます。



安心して制度が利用できる職場に

問 男女別・職種別での取得に偏りは。

答 育児休業の男女別取得状況は、男性職員77・8%、女性職員100%です。短期介護休暇は、男性職員2名、女性職員7名と相対的に男性職員の取得が低い状況です。職種別では、消防職の育児休業取得率が75%と低くなっています。



答

希望どおり取得できている

問

職員の育児・介護休業は



▲動画はこちら



もりもと まさくに 議員

問 児童クラブの利用者意見は

答 年一回のアンケートを実施



▲動画はこちらから

問 放課後児童クラブを利用する児童や保護者に向けた定期的なアンケート実施について、町の考えは。

答 今年8月から9月に、有料化を検討するにあたってアンケートを実施しました。アンケートは具体的な課題を特

定し、事業運営の改善や資質向上に役立つと考えています。児童や保護者の意見・要望を把握し、より良い放課後児童クラブにするため、年一回のアンケートを実施したいと考えています。

問 夏休みなど長期休業中の昼食配達は。

答 長期休業中の1日活動日は、弁当の持参が必要です。県内でも、市町が契約した事業者が保護者が負担としてサービスを実施している例があります。町でも保護者の負担軽減のため、導入を検討しています。

問 通信アプリの導入は。

答 これまで、急な欠席連絡などは、保護者が仕事中に電話するしかありませんでした。アプリの導入は、保護者のニーズにあつたものと考えますので、導入を検討します。



利用者の声をより良い運営につなげる



みやもと あきら 議員

問 民間への業務委託について

答 契約の透明性を確保



▲動画はこちらから



業務の進捗を確認しつつ効果的に進める

問 行政サービスの多様化により、民間委託が増えています。

答 委託先の業務品質を低下させないための具体的な方法は。

答 委託契約の入札の際、業務方法や手順、内容、指示事項などを定めた「仕様書」を作成して

います。

契約後も、逐次相手方と打ち合わせをし、業務が適正な水準で行われているか、その都度進捗状況を確認しています。

問 契約書を作成しないケースは。

答 作成を原則としてい

問 見積もりの妥当性は。

答 契約の透明性、客観性、公平性を担保するため、複数の業者から見積書を取ったり、過去の契約実績や、近隣自治体との経費比較をして、金額を精査しています。



かわかみ しょういちろう 議員

問 学校巡回公演制度の活用は

答 良い制度だが導入は困難



▲動画はこちらから

問 文化庁が推進する文化芸術鑑賞・体験事業の一つに「学校巡回公演」があります。

答 この制度の目的を、町教育委員会としてどのように認識していますか。

と、応募しても日程・活動・団体が希望通りにならないことが理由です。

問 本制度のメリットと、課題・懸念点は。

答 メリットは、出演料、旅費等の費用負担がないことです。課題・懸念点は、授

業として実施することに伴う学校の負担があり導入は困難です。

問 文化芸術体験の教育的効果は。

答 児童生徒自身が将来の夢や目標に向かって自ら進んでいく大きな力につながるものと評価しています。



たなか のぶたけ 議員

問 児童生徒への日本語指導は

答 講師を配置して対応



▲動画はこちらから

問 経済、社会構造の国際化に伴い、日本語指導が必要な児童生徒が全国的に増えています。町内小中学校における在籍数と近年の推移は。

答 日本語指導が必要な児童生徒数は、令和3年度11人、令和4年度13人、令和5年度8人、令和6年度13人です。令和7年度は直近12月時点で13人と、常に一定数が在籍しており、全国的な傾向からみて、さらに増えてくる可能性があります。

問 指導員の資格、勤務形態、配置の状況と課題は。

答 日本語指導が必要な児童生徒が在籍する学校に、県費の教員を講



ことばの壁を超えて、学びあえる環境に

師として配置しています。講師は、教員免許が必要ですが、語学に関する特別な資格は不要です。現在、対象児童生徒が在籍する5校に講師を配置し、2校が週5時間、3校が週8時間の配置となっています。

その他の一般質問
町内会活動の活性化



子どもたちの豊かな感性を育む取り組みを

答 授業での実施が必須条件とされていること

問 町で一度も導入してこなかった理由は。

答 公演を鑑賞するだけでなく、一流の芸術家と交流できるワークショップがセットになっている「学校巡回公演制度」は、子どもたちの豊かな感性を育む場となることから、町の教育目標にも沿った事業の一つになり得るものと捉えています。



あべ ともみ 議員

問

放課後児童クラブの運営は

答

人材確保を最優先に進める



▲動画はこちら

問 放課後児童クラブを
利用している保護者か
ら、「面白くないから
子どもが行きたがらな
い」という相談を受け
ることがあります。
保護者にとって、子
どもが行かなくなると
仕事が続けられなくな
るといった事態が生じ

ます。子どもたちが楽
しめる、行きたくなる
放課後児童クラブにす
るための方法について
考えはありますか。

答 就労環境の変化によ
り、放課後児童クラブ
の利用ニーズは高まっ
ており、令和7年度で
は全校児童の概ね4人



子どもたちが毎日楽しめる
放課後児童クラブに

に1人が利用していま
す。限られた施設環境
人員体制で、保護者が
安心して就労できるよ
う、児童の安全を第一
に運営しています。運
営体制の更なる改善の
ためには、人員体制の
確保が課題です。さま
ざまな媒体を活用して
募集していますが、希
望者が少なく必要人員
数に至っていません。
今後は、学生アルバイト
の受け入れ、人材バ
ンクに登録するなども
に、魅力ある職場であ
ることを分かりやすく
伝えるなど、見直した
いと考えます。人材確
保と施設環境の改善を
図り、外遊びなど屋外
活動の実施、室内イベ
ントの拡充など、子ど
もたちが毎日楽しめる
運営に努めます。



はせがわ はじめ 議員

問

ごみの適正分別・排出は

答

一定の成果が現れている



▲動画はこちら



来年度から「埋立・有害ごみ」として回収

問 ごみ収集車やごみ処
理場で、排出されたリ
チウムイオン電池が原
因の火災が発生し、社
会問題となっております。
適正分別・排出の理解
と実践を促す取り組み
や公共施設での定点回
収を導入する考えは。

源化に向けた体制整備
などが必要です。

していますか。

問 ごみの適正処理は、
町民生活と環境保全に
直結する重要な課題で、
その実践には町民の理
解と協力が不可欠です。
今年度は、「ごみ処
理基本計画」の改訂年
度となりますが、ごみ
の分別・排出の現状や
課題をどのように分析

答 ごみの排出量は、令
和元年度をピークに減
少し、計画目標を達成
しており、全体的には
一定の成果が現れてい
ます。一方、町のリサ
イクル率は、計画の数
値目標には達しておら
ず、プラスチックの資

答 町では毎年、「家庭
ごみの正しい出し方」
を全戸に配布し、ルー
ルの周知に努めていま
す。リチウムイオン電
池の廃棄は、これまで
環境センターへの自己
搬入としていましたが、
来年度以降、スマート
フォン等の小型充電式
家電類とともに「埋立・
有害ごみ」として収集
する予定です。



かの ゆうじ 議員

問

健康マイレージの年齢拡大

答

アプリ更新時に検討する



▲動画はこちら

問 健康マイレージ制度
は、スマホのアプリを
用いて健康づくりをす
る取り組みです。ウォ
ーキングの歩数などで
ポイントが貯まり、抽
選で賞品が当たるとい
う特典が付いています。
この制度が上手く機能
して健康づくりに役立
っているのか、利用者
数を含めて現状を伺い
ます。

健康マイレージ制度アプリで毎日健康に

データ		2022年8月					
		前月			翌月		
歩数	体重	1	2	3	4	5	6
31	1	2,625	2,205	9	2,176	1,974	2,564
7	8	620	823	868	1,241	4,602	587
14	15	579	4,409	325	4,415	1,116	366
21	22	2,643	2,264	240	839	1,095	23
28	29	2,854	1,142	391	931	1	2
							3

健康マイレージ制度アプリで毎日健康に

問 65歳以上の高齢者は
いきいき活動ポイント
事業の対象となり、健
康マイレージ制度の対
象外となっております。
いきいき活動ポイン
トでは活動参加でポイ
ントが付与され、歩数
は関係ありません。
高齢者に健康増進を
図ってもらうため、健
康マイレージ制度の対

象年齢を拡大する考え
はありませんか。

答 今後の高齢者人口の
増加・高齢化の進展を
踏まえ、高齢者の健康
づくりの推進は必要と
考えます。

対象年齢の拡大につ
いても、令和9年度に
迎える現アプリ更新時
に検討します。



きだ けいすけ 議員

問

町内会支援の今後の展望は

答

有効性や要望を踏まえ研究



▲動画はこちら

問 町内会の加入促進に
対する補助金の創設は、
町内会活動への理解を
広げ、担い手確保につ
ながる大きな一歩です。
この取り組みを持続的
な加入促進につなげて
いくことが重要と考え
ますが、今年度の申請
状況と成果は。

問 補助金を活用したい
が、担い手不足の町内
会への支援は。

答 複数の町内会で協力
することから、今後は相談
に応じて、さまざまな
事例を踏まえた助言を
していきます。

問 補助金を活用する考
えは。

答 今回が事業開始初年
度であることから、取
り組みの有効性を検証
し、町内会の状況や要
望等に寄り添いながら
補助金のあり方につい
て研究していきます。



地域の結びつきが感じられる
取り組みが大切

問 現在実施されている子育て世帯向けリフォーム補助制度の活用状況と今後の予定は。

答 本事業の目的は、子育て世帯の住環境の向上及び定住人口の増加を図ることにあります。



より住みやすい住環境の整備が求められる

子育てのための快適性を向上する工事、住宅内での子どもへの安全性の向上を図る工事、子どもへの成長段階に合わせた改修工事に対して、工事費の23%、30万円を上限として補助するものです。

問 空き家活用のための新たな補助制度の検討は。

答 令和8年度に住宅マスタープランの改訂を予定しており、住環境課題を調査・分析し、新たな住宅施策を策定します。

空き家の発生を抑制するため、補助を含めた有効な施策について検討を進めたいと考えています。

問 現庁舎の問題、課題と、災害に強い庁舎としたいために必要な要件は。

答 府中町を除いた県内すべての消防本部に訓練塔が整備されています。当町では、訓練塔がない代わりとして第2分団詰所での訓練や、他本部との合同訓練、県消防学校の施設を活用した訓練により、知識や技術の習得を補っています。



建築後50年を迎える消防庁舎

問 現庁舎は仮眠室など

答 現庁舎は、耐震性は確保されているものの、経年劣化に伴う修繕は後を絶ちません。また職員定員や車両の増加により手狭となっております。津波や豪雨災害時の越水に備えた浸水防止対策も必要です。

問 現庁舎は仮眠室など

答 今後の建て替えを見据えつつも、設備が整っていない緊急性のあるものから随時、執務環境の改善に努めます。



にしやま まさる 議員

問 子育てリフォーム制度は好評で補助の継続を検討



▲動画はこちら



ふたみ しんじ 議員

問 消防庁舎の環境改善は随時、改善に努める



▲動画はこちら

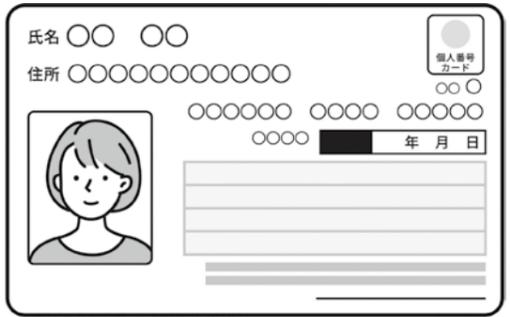


みやげ けんじ 議員

問 マイナ保険証への移行は混乱なく進んでいる



▲動画はこちら



令和7年12月からマイナ保険証が基本に

問 令和7年12月から、マイナ保険証へ切り替わりました。国民健康保険と後期高齢者医療での利用登録率は。

答 令和7年9月末時点での国民健康保険の登録率は70.5%（5093人）、後期高齢者医療では、75.1%（5811人）です。

問 診療窓口で資格確認ができなかった事例は。

答 医療機関から問い合わせるは、75.1%（5811人）です。利用率は、全国の保険者全体で37.2%のところ、国民健康保険49.5%、後期高齢者医療35.8%となっています。

問 今後、町として想定している課題は。

答 後期高齢者医療の資格確認書全量交付が来年7月終了予定であることや、マイナンバーカード更新忘れによる保険証解除が懸念されます。今後も国の動向を注視し、広島県後期高齢者医療広域連合とも連携して制度周知に努めます。

問 危険箇所の交通安全対策は

答 県外で発生した児童が死傷する交通事故を受けて、令和3年9月に道路管理者、教育委員会、警察で合同点検を実施し、町内道路の危険箇所19カ所を抽出しました。なお、このうち17カ所は安全対策が完了しており、残る2カ所も令和8年度に完了する予定です。



継続的な交通安全対策が重要

問 近年、子供の交通事故故報道の増加を感じます。また町内でも10月に横断歩道を横断中の児童が車にはねられる重大な交通事故が発生しました。町内での交通事故発生箇所を現地調査してみたところ、危険性が高い箇所がいくつかありました。道路管理者として把握している危険箇所と安全対策は。

完了する予定です。この他にも、道路の危険箇所については、職員による道路パトロールや町内会・町民からの情報提供をもとに補修等の対応をしています。また、毎年、通学路等における安全対策整備について、学校PTA連絡協議会から要望を受け、公安委員会と協議した後に、対応について回答しています。今後も、県道管理者である広島県や県警、教育委員会等関係機関として町内会など地域の皆さんと連携して、安心・安全な道路交通環境の整備に取り組みます。

問 危険箇所の交通安全対策は

答 県や警察と連携して進める



▲動画はこちら



放課後児童クラブを現地調査

◆第5回委員会 10月29日開催
 ●放課後児童クラブの運営状況を確認した後、府中小学校区放課後児童クラブの現地調査を実施。
問 近隣市町での有料化の状況は。
答 直近で有料化したのは広島市。海田町は月額3千円に増額している。

◆第6回委員会 12月3日開催
 ●都市公園（青崎公園、WACTORYパーク揚倉山）遊具等設置工事の契約について報告。
問 町全体の遊具更新計画の進捗は。
答 ほぼ計画どおりに進んでいる。複合遊具は計画分7カ所がすべて終了した。道路維持補修の変更契約について報告。

◆第6回委員会 12月2日開催
 ●高齢者の通いの場について調査。
問 より多くの団体が参画できるように、サロン事業への補助金をより使い勝手が良い形とできないか。
答 助成を行っている社会福祉協議会とも協議し、事業の活性化に向けて調査研究していきたい。



総務文教委員会

放課後児童クラブ運営状況を調査

◆第5回委員会

10月29日開催

●放課後児童クラブの運営状況を確認した後、府中小学校区放課後児童クラブの現地調査を実施。

問 近隣市町での有料化の状況は。

答 直近で有料化したのは広島市。海田町は月額3千円に増額している。

◆第6回委員会

12月1日開催

●令和7年度新規事業の実施状況や中学校部活動の生徒の活躍を報告。

問 紙おむつ等定額利用サービスの状況は。

答 6事業所が開始済。11月から2園が開始し、1園が検討中。

建設消防委員会

都市公園の遊具等工事について報告

◆第6回委員会

12月3日開催

●都市公園（青崎公園、WACTORYパーク揚倉山）遊具等設置工事の契約について報告。

問 町全体の遊具更新計画の進捗は。

答 ほぼ計画どおりに進んでいる。複合遊具は計画分7カ所がすべて終了した。道路維持補修の変更契約について報告。

厚生委員会

高齢者の通いの場について調査

◆第6回委員会

12月2日開催

●高齢者の通いの場であるサロンの事業の活性化について調査。

問 より多くの団体が参画できるように、サロン事業への補助金をより使い勝手が良い形とできないか。

答 助成を行っている社会福祉協議会とも協議し、事業の活性化に向けて調査研究していきたい。

●水分峠大えん堤の土砂撤去工事など3件の工事契約について報告。

●下水道工事2件の変更契約締結について報告。

常任委員会レポート



仮線路への切り換えも完了し、工事が進む

問 連立事業や区画整理事業が進んでいくなかで、歩行者等の安全確保について尋ねます。

答 12月7日に仮線路の切換えが完了し、踏切延長が短くなりました。横断時間も短縮され、歩行者等の安全性が向上しました。踏切内への点字ブロック設置や仮線路切換え工事に伴う道路の段差の解消については、広島県・JRと調整中で、今年度中には整備する予定です。

問 事業完了後のJR向洋駅からマツダ本社前バス停までの歩行者動

線のバリアフリー化は。また、歩行者の安全確保や交通渋滞緩和のため、歩行者動線を平面的に考えるだけでなく、向洋駅南口駅前広場や青崎南公園など空間の活用も含めて検討します。

JR向洋駅、マツダ病院等を連絡する新たな歩行空間は、「どこでも、だれでも、自由に、使いたく」というユニバーサルデザインの考え方に基づき、連続的に確保したいと考えています。



山口 晃司 議員

問 向洋周辺の交通動線は

答 安心して通行できる空間に

線のバリアフリー化は。

問 「向洋駅南口線」には幅員3.5mの歩道を設置し、極力段差を少なくするとともに、点字ブロックや休憩施設の整備など、だれもが安心して通行できる空間として整備します。

答 当町には、都市公園13カ所、地域の公園41カ所の計54カ所の公園がバランス良く配置されています。公園は、単なる「遊び場」や「緑地」だけでなく、防災・環境・健康・コミュニティ・交流など多面的な機能・役割を持つ重要な「地域インフラ」となっています。

問 現在の、あまり利用されていない公園に、ドッグランの設置など賑



多様なニーズに応じて多くの人が集う公園に



金澤 映理子 議員

問 賑わいをつくる公園整備は

答 新たな方策を調査・研究

わいを創出する新たな取り組みを導入する予定はありませんか。

答 住宅が密集する市街地の公園にドッグランを設置することは、既存の公園利用者や公園に近接する住民などから理解を得ることが難しいのではないかと考えます。公園の整備や

遊具等の再整備時にはユニバーサルデザインに配慮し、インクルーシブ遊具等の整備促進を図っています。今後多様化するニーズに答え、公園や町全体の賑わいを創出するよう新たな取り組みについて、調査・研究していきます。

全員協議会報告

揚倉山健康運動公園の再整備や策定中の第5次総合計画、放課後児童クラブ有料化について説明を受け、協議しました。



◆9月29日開催

揚倉山健康運動公園の再整備

・下段グラウンドを中心に再整備
 整備から約30年が経過した公園の老朽化などに対応するため、利用率が低い下段を中心とした再整備を実施。官民連携手法（PFI）で整備し、サンフレッチェ広島レジーナの練習拠点利用も想定。令和10年4月の完成を目指す。使用料の見直しを予定。

第5次総合計画の中間報告

・施策を示す基本計画案

政策分野ごとに取り組む施策を基本計画案としてとりまとめた。今後、この施策をもとに、具体的な事業計画の策定を進める。

◆11月7日開催

放課後児童クラブの有料化

・県内で無償は2町
 運営費の2分の1を利用者負担とする考えが国から示されており、県内で利用料が無償なのは府中町と大崎上島町のみの状況。
 ・令和8年6月から有料化へ
 夏休みの申し込み超過による受入中止といった課題への対応や将来に向けた安定的な運営のため、有料化（月額3千円）を検討。

問 多子世帯などの場合は負担が大きいか。

答 世帯単位で考え、軽減が検討できないか。平等性の観点から応益負担が原則と考えているが、検討する。

議会の動き

10月

- 3日 久御山町議会視察受入
- 7日 議会報特別委員会
- 16日 西東京市議会視察受入
- 20日～21日 議会報特別委員会行政視察
- 24日 広島県町議会議長会新任議員研修会
- 28日 昭島市議会視察受入
- 29日 総務文教委員会
- 30日 稲城市議会視察受入

11月

- 7日 臨時会、全員協議会
- 13日～14日 議会運営委員会行政視察

12月

- 1日 総務文教委員会
- 2日 厚生委員会
- 3日 建設消防委員会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 議会報特別委員会
- 12日～16日 12月定例会
- 16日 議会報特別委員会
- 23日 議会報特別委員会
- 25日 全員協議会、総務文教委員会

委員会視察報告

～他議会の先進的な取組を視察調査～



議会報特別委員会

10月20日～21日

- 奈良県王寺町
- ・議会広報の取り組み
- 岡山県和気町
- ・議会広報の取り組み

議会運営委員会

11月13日～14日

- 滋賀県栗東市
- ・議会ICT化の取り組み
- 兵庫県加西市
- ・議会業務継続計画（BCP）等について



表紙の紹介

令和7年12月14日、第66回府中町ロードレース大会がチェリーゴード空城パークで開催されました。大会のスローガンは“Let's give it a shot!!”（挑戦してみよう）参加者全員が力強くコースを駆け抜けました。今年は午年。新しいことに挑戦しながら、駆け抜けていきましょう。



議会を傍聴してみませんか

次の定例会は3月上旬の予定です。



事前申し込みは不要です。
ぜひ、お気軽にお越しください。

編集後記

明けましておめでとうございませう。

皆様におかれましては、
健やかな新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

今年の干支は丙午ひのうまであり、
大きく飛躍する年とされておりませう。

我々議員は、府中町が更に飛躍する一年となるように様々な課題に取り組んで参ります。

昨年、議会だよりの編集メンバーで、全国的に評価の高い議会だよりに作成している自治体に視察に行き、紙面作りについて学んできました。

視察の成果を発揮し、より多くの町民の皆様に取りつて、読んで頂ける紙面作りに取り組んで参ります。本年もよろしくお願ひ致します。

(狩野 雄二)